

なん  
ほろ

# 議会だより



役場 税務課にて

第2回  
定例会

6月16日

## 生涯学習センター耐震等改修 (建築・機械設備)工事を可決

6月定例会は6月16日に開会し、3名の議員が6項目について一般質問を行いました。

その後、平成26年度補正予算、条例制定、農業委員会委員の推薦、工事請負契約、意見書案など20議案を審議し、いずれも原案のとおり可決・採択し閉会しました。



平成26年度補正予算

○一般会計補正予算  
(第1号)

歳入では各事業に係る国庫支出金並びに道支出金、ふるさと応援寄附金の追加。歳出では社会保障・税番号制度システム整備費、ふるさと応援基金積立金、レーザーレベラー購入費の追加によるものです。

質疑

**議員** ふるさと応援寄附金の謝礼品について、今後、南幌町に関心を持ってもらうような企画などの考えは。  
**総務課長** 12月頃までに今までの動きを見ながら、内容を検討していきます。

条例制定等

○南幌町旧夕張太小学校施設等利活用促進条例  
(制定)

旧夕張太小学校の跡利用について、公募に伴う奨励措置を講じ、法人等事業者の誘致を促進し、施設等の有効活用と地域の活性化を図るものです。

○町税条例(改正)

地方税法の一部改正に伴うものです。

人事案件

○人権擁護委員の推薦

**岩井 淳一さん**(51歳再任)  
**元町2丁目**

○農業委員会委員の推薦

**白倉 将繁さん**(55歳再任)  
**南11西10**

契約関係

○財産の取得

取得目的 ロータリ除雪車

取得物件 購入  
取得価格 1台  
取得相手 3,747万円  
ナラサキ産業(株)  
北海道支社

**○工事請負契約(2件)**  
契約目的 生涯学習センター耐震等改修(建築)工事  
契約金額 3億3,480万円  
契約先 岩倉・勝井・南幌工業特定建設工事等共同企業体

契約目的 生涯学習センター耐震等改修(機械設備)工事  
契約金額 5,616万円  
契約先 五建・境・かど特定建設工事等共同企業体

契約金額 5,616万円

契約先 五建・境・かど特定建設工事等共同企業体

質疑

**議員** 生涯学習センター

について、今回の工事請負契約2件と、その他の工事にかかる費用を加えた総額は。  
**生涯学習課長** 電気工事の4,750万円を加えた、総額4億3,848万円です。

その他

○平成25年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

○北海道市町村総合事務組合規約の変更

○北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

意見書

次の意見書を採択し、各省庁等へ送付しました。

○ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

○義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書

○道州制導入に断固反対する意見書

○国会での審議を経ず集团的自衛権に関する憲法解釈の変更に対する意見書

第2回臨時会 5月22日

第2回臨時会は、専決処分3件、補正予算1件が提案され、原案のとおり可決しました。

専決処分報告

○平成25年度一般会計補正予算(第7号)

歳入では配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方交付税最終確定に伴う追加、地方譲与税の減額。

歳出では北海道市町村備荒資金組合納付金、財政調整基金積立金の追加、庁舎耐震改修工事、子宮頸がん予防接種委託料、南空知公衆衛生組合負担金の減額により専決処分をしたものです。

条例制定等

○町税条例(改正)

地方税法の一部改正に伴うものです。

○南幌町国民健康保険税条例(改正)

国民健康保険法施行令の一部改正に伴うものです。

# 一般質問

3人の議員が一般質問に立ち  
町長の考えをただしました

問

まちづくりの一環として公園を  
どのように考えるか

答

人を呼び込む重要な場所と  
考える



菅原 文子 議員

菅原議員

全国的に公園遊具の老朽化による事故が増えてい

ます。  
①本町でもリバーサイド公園の木製遊具の撤去、中央公園の一部遊具の撤去や池の水が抜かれたり、使われなくなったちやぶちやぶ池のコンクリートがそのままになっていたり、魅力ある公園とは言い難くなってきました。また、町のホームページにも掲載されている中央公園の大型滑り台もかなり老朽化が進んでいます。以前は町外からもたくさん家族が来ていました。子育てを考えている家族の移住促進にもつながると思うので、中央公園の補修などを優

先的に進めていただきたい。

②公園こそが町民主体でつくるまちづくりだと思えます。公園のあり方を町内の大人も子どもも交えて検討していくことが重要です。建築学科のある大学と連携し、大学生に模型を作製してもらい、住民が目で確かめながら公園を作っていくことが大切ではないか。大学生が本町に出入りし、プリーリーダーになることで活気が出たり、将来の人口増にもつながるのでは。

③子どもは自然の中での体験が重要であり、大人には森林浴などの癒しが必要かと思いますが、自然とのふれあいの場の提供をどのように考えるか伺います。

町長

公園は安心して子どもを遊ばせ、自然とふれあうことができる憩いの場であるとともに、人を呼び込む重要な場所と考えています。

①公園施設を調査した結果、利用禁止や撤去の必要な遊具などがあり、今後は修繕、改築を計画的に行う予定です。中央公園の大型滑り台については、問題ないという回答を得ています。今後は、点検し不具合が出た時に公園全体を見て修繕、改築をしていきます。

②大学との連携については、住民の意見が大事であり、大学の意向が優先になると懸念されるため、考えていません。



③自然との触れ合いの場としては、防風林内などの散策を楽しむ場所、三重湖公園、親水公園などの自然や水辺とのふれあいの場所などがあり、野鳥や植物の観察会も行われています。現在、整備が進められている晩翠遊水地の利活用として、散策路・植物や昆虫を観察する場所等の整備も検討しています。



**問** 働きながら子育て出来る環境整備を  
**答** 理解いただける手法をとっていききたい

佐藤 妙子 議員



佐藤議員

働きながらこの町で子育てしたいと願う親達は、安心して子育てが出来る環境整備を望んでいます。

①子どもが病気の時に預け先に苦労しています。病中病後でも預ける事ができる保育体制は。

②現在学童保育は小学3年生までで、親が仕事を続ける事が難しいケースが出ています。4年生以上の受け入れの考えは。

③緊急時、家族が変わってサポートするシヨートステイのようなシステム導入の考えはないか伺います。

町長

①現状では、病中病後児の預かり保育は実施していません。当面は近隣市町の預かり保育を行っている病院等があることから、情報提供等を行うて対応します。

②平成27年度から始まる国の制度や、アンケート調査の結果、子ども・子育て会議での議論を踏まえ、対象学年の拡大等について検討します。

③現在、一時預かり事業や、特定保育事業で対応しています。宿泊を伴う緊急的な支援が必要な場合は、児童福祉法に基づき、児童相談所との協議や支援要請を行っていきます。

その他の質問

問 生涯学習センター図書室における住民サービスと読書普及活動について

①インターネットを利用して、図書室の本を自宅で検索する事は可能か。

②夕張太ふれあい館で、本の貸出や返却ができる分館の考えは。

③図書室を利用していただけるために、どのようなサービスを考えているか。

教育長

①インターネットによる図書室の蔵書検索や、新着図書案内が可能です。

②巡回文庫として、利便性を高めるような取り組みをしていきます。

③読書環境の向上に努めます。



全員協議会

事項をお知らせします。

●町民プール

町民プール建設に係るプール方式による基本設計内容、町民プール活用方法等の説明を受け、今後の方向性について協議しました。

●ふるさと応援寄附金の申込状況

制度開始からの申込件数について報告を受けました。

●平成25年度町立南幌病院の経営状況

平成25年度の入院・外来患者数、医療損益状況について報告を受けました。

●新エネルギーの取り組み

バイオマスを活用した今後の町の取り組みについて説明を受けました。

●旧夕張太小学校の跡利用

新たな奨励制度を設けた条例制定などについて説明を受けました。

委員会活動

○町内プール施設について現地調査しました。

○今後の所管事務調査について協議しました。



産業経済常任委員会

○今後の所管事務調査について協議しました。

議会運営委員会

○定例会の運営、意見書の取り扱いについて協議しました。

南幌町活性化特別委員会

○町民プールの今後の方向性について協議しました。

○議会報告懇談会のまとめ、本会議録画映像DVDの貸出について協議しました。

問 まちづくり戦略チームの進捗状況は

答 提案の集約中

熊木 恵子 議員



本町のためにという広義的な分野を様々な角度から、施策・アイデアを出し、その提案の取りまとめを行っています。今後は1年半位をめぐりに段階を分けて協議していきます。職員メンバーの自発的発想が必要だと考えており、現段階では地域おこし協力隊の活用や大学との連携は考えていません。

その他の質問

問 認知症の方や家族を応援し、暮らしやすい地域を作ることにつなげるためには、認知症サポーター養成講座を開催し、地域全体の取り組みに発展させる必要があると思うが。

町長

平成18年度から講師養成研修を修了した保健師による出前講座を実施しており、795人が認知症サポーターに登録されています。今後も、全ての高齢者が安心して生活できる地域づくりを目指して行きます。

町長 まちづくり戦略チームは職員16名で構成し、5月に第1回目の打ち合わせを行いました。

問 環境に配慮した町の看板設置が必要と思うが、公施設や公園などの案内標識を町民も参加し作りあげる取り組みが必要ではないか。

町長 看板・案内標識は、本町をアピールするインパクトのある方法で設置すべきと考えており、設置の手法や時期などについて検討していきます。



まちのがんばり屋さん

議会だより表紙の「南幌町で頑張る人」を紹介します。



南幌町役場 税務課課税グループ 主事 後藤 和馬さん

今年、本町役場に採用された後藤和馬さんに南幌町の印象や自治体職員としての抱負を伺いました。

出身は月形町。岩見沢市内の高校、釧路公立大学を卒業し、由仁町の郵便局で実践を積んで公務員になりました。街並みがきれいなこと、子どもたちがスポーツで活躍している姿がすばらしいと思ったと町の印象を話してくれました。また、身近な職員や大人がやさしく関わりサポートしていることが、子どもたちの背中を押しているように感じたそうです。剣道やバレーボールなどで培ってきた経験をどこかで役立てられればと思っているそうです。

仕事に対しては、税のしくみなど自分自身が納得して、町民にわかりやすく、説明がきちんとできるように頑張りたい。町の特産物を活用したグルメなども増やしていけるように考えてみたい。子どもたちの社会教育なども関心があるので学んでいきたいと今後の抱負を語ってくれました。

新鮮な目で見えた感性を吹き込んで活躍してほしい後藤さん。期待してますよ。

議会広報委員 熊木 恵子

# 平成25年度分 町議会議員の税等納付状況

南幌町議会議員政治倫理条例第4条第3項の規定により、町議会議員の税等の納付状況を公表します。  
平成26年6月1日現在

職名	氏名	町道民税	固定資産税	国民健康保険税	軽自動車税	下水道使用料	農業集落排水施設使用料	介護保険料	後期高齢者医療保険料
議長	側瀬 敏彦	○	○	—	—	—	—	—	—
副議長	本間 秀正	○	○	○	○	—	—	—	—
議員 (議席番号順)	熊木 恵子	○	—	—	○	—	—	—	—
	佐藤 正一	○	○	○	○	—	—	○	—
	菅原 文子	○	—	○	—	○	—	—	—
	石川 康弘	○	○	○	○	—	—	—	—
	佐藤 妙子	○	—	○	○	—	—	—	—
	内田 恵子	○	—	—	—	—	—	—	—
	川幡 宗宏	○	○	○	○	—	—	○	—
	志賀浦 学	○	○	—	—	○	—	—	—

【表示例】 「○」・・・当該年度に納付すべき額がすべて納付されている場合  
「×」・・・当該年度に納付すべき額に未納がある場合  
「—」・・・本人に納付義務等がない場合

## 議会懇談会を ご利用ください

**目的**  
議員が地域の皆様と懇談することにより、議会活動への理解を深めていただくことと、議会の機能強化を目的としています。

**実施内容**  
○町内の5名以上のグループや各種団体を対象として実施します。  
○地域における諸課題や議会活動・町政に対する意見等を議員が直接伺います。  
○開催に当たりテーマを決め、そのテーマに沿って懇談を進めます。  
○出席議員は開催内容に応じ議長が判断します。

**その他**  
○通年開催しています。  
○開催場所・時間については各地域の集会所または公共施設等で開催します。  
○懇談時間は2時間以内とします。  
○申込等については、議会事務局へお問い合わせください。

**町政を知る良い機会**

## 議会を傍聴しませんか！

**第3回定例会は9月開催です。**

※本会議の議事録は、役場、あいくる、ふれあい館の情報コーナー並びにホームページでご覧になれます。  
ホームページアドレス  
<http://www.town.nanporo.hokkaido.jp/>

## 定例会の録画映像DVD の貸出について

身近な議会、開かれた議会の実現を目指し、本会議を録画したDVDの貸出を行います。(平成26年第2回定例会分から)

録画映像DVDの貸出には貸出申請書の提出、その他確認事項がありますので、議会事務局へお問い合わせください。

### 空知議員研修会

7月24日、北竜町公民館で開催され、北海道大学公共政策大学院特任教授 小磯修二氏から「地方が輝くために」と題して講演が行われました。



### 全道議員研修会

7月4日、札幌市コンベンションセンターで開催され、法政大学法学部教授 廣瀬克哉氏からは「議会改革のこれから」、読売新聞特別編集委員 橋本五郎氏からは「これからの日本の政治」と題してそれぞれ講演が行われました。